

「広報みはま」は御浜町ホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.town.mihama.mie.jp/>

広報

年中みかんのとれる町

Public Information of Mihama Town

みはま



<横垣峠>

横垣峠に敷かれた石畳は、この地に特有の神木流紋岩です。神木から入り、この石畳を下っていくと紀州犬のふるさと、阪本へとつづきます。

4

2007
No 456



北畑北、平見明るい会の合同防災訓練に参加する子どもたち

2～5 地域おこしから合併へ 平成19年度御浜町施政方針

6 御浜町の税について

7 御浜町議会議長、副議長の選出／年金だより

8～9 情報コーナー

10 巨大地震は必ず来る

11 健康だより

12 みはまスポーツクラブ会員募集中

13 紀南地域写真コンテストの結果／広報文芸

14～15 はじめまして／人を大切にすまちづくり／暮らしのカレンダー

16 みて見てみはま

平成19年4月1日発行

地域おこしから合併へ

3月6日の第1回御浜町議会定例会において
発表した、施政方針の概要です。

御浜町長 古川 弘典

1. まちづくりの理念

私は、平成 18 年 1 月に策定された「新しいまちづくりの指針」に沿って、町政を進めていくということを、所信表明で言明いたしました。指針の中では、行政運営の健全化のために、事務事業の見直し、公共施設の統廃合を図る、人件費の抑制などに努める、としており、これらは全て、地方自治体の自立的経営が求められている現在、どうしても取り組まなければならない課題であります。これらの課題に取り組むには、「住民が主役のまちづくり」について、住民の合意、共通の理解が必要であります。改革を実行しようとするれば、総論賛成、各論反対ということが常に出て参ります。私は、総論賛成、各論反対では、「住民が主役のまちづくり」は成り立たないと思っております。

私は、今後、この「新しいまちづくりの指針」に沿って町政を進め、実りある成果を得るためには、この意味を、今一度問い直してみる必要があると考えております。物事の決定について、住民それぞれに、責任と義務の自覚が求められます。そのためにも、私は、町行政の現実を、行政用語や専門用語ではなく、日常用語でお伝えし、その上で、各地域で利害や関心が異なる諸問題は、「広く会議を起こし、万機公論ばんきこうろんに決すべし」の精神で、当事者や関係者が同じテーブルに着く機会を設け、広く意見を聴取し、解決案に到達するプロセスを、分かりやすく伝えていくべきであると考えています。

すなわち、民から官への要求型町政から、官民対話型町政へと、一層、歩を進める努力をするということであり、それこそが、「住民が主役のまちづくり」に不可欠の作業であると考えています。

2. 合併と地域おこし

私の最大の公約であり政策目標であります合併への取り組みについて、「一体どこで合併するのか」、「相手はあるのか」といった話もごさいます。当然、合併は相手あってのことですが、

これまでの経緯に照らしても、地域の将来を考えた場合、合併相手にはその必要性を共有していただけると確信しております。あらためて新年度は、対外的な土俵づくりにとりかかりたいと考えております。

組織内におきましては、合併推進体制として総務課内にプロジェクトチームを設置し対応します。

同時に、住民の皆さんに情報を提供する中で、これからの自治体のあり方について議論を深め、「何故、今、合併が必要なのか」を、あらためて認識していただきたいと存じます。住民の皆さんには、積極的に地域へお伺いし、談義を重ねながら相互理解を深め、納得して合併に向かう状況をつくり出したいと考えております。

私は、これまで「町のトップセールスマンになる」ということを訴えて参りました。その具体的方策として、新年度は、「地域ブランド化事業」として「年中みかんのとれるまち」ブランド化プロジェクトや、熊野古道「横垣峠」を利用した「紀州犬サミット」、「日本山村会議」の誘致などに取り組みます。

さらには、熊野古道「浜街道」を、「車椅子で歩ける熊野古道」として、その整備を国や県に要望して参りたいと考えております。



3. 政策課題への対応

①保育所の統廃合

尾呂志及び神木保育所の存続については、給食を市木保育所からの外部搬入方式により対応するなどの工夫をして措置しております。

②通院カーの運行

山間地域からの紀南病院への通院方法につきましては、本年1月に通院カー運行準備会を設立いたしました。運行方法などを工夫しながら、事業化に向けた準備を進めており、早い段階での実施を目指して参ります。

③「年中みかんのとれるまち」ブランド化について

私はこれまで、「年中みかんのとれるまち」というキャッチフレーズは、地域をPRしていく上で、特徴やイメージを表現した実にインパクトのある素晴らしいキャッチフレーズだと思っていました。このキャッチフレーズを地域外に情報発信し、その認知度を高めることを目的に「年中みかんのとれるまち」ブランド化プロジェクトを立ち上げます。この地域のイメージアップに寄与することはもちろんのこと、地場製品の販売促進、交流人口や定住人口の増加などへの波及効果も期待できるものと考えております。

④紀南病院の医師確保

三重大学病院自体の医師不足の状況等により、毎年、医師の引き揚げ問題が生じており、この3月末においても、脳神経外科及び神経内科の医師の引き揚げが予定されております。

行政の立場からは、紀南病院の管理者として、副管理者である熊野市長、紀宝町長とともに、その都度、三重大学病院及び県の医療関係部局に出向いて、医師確保の要望や相談を行っております。

根本問題として、国全体の医療体制への配慮不足があったと言われておりますが、医師確保にかかる具体的な取り組みといたしましては、県におけるドクタープール制度や、医師修学資金等貸与制度などの支援策を打ち出しているところでございます。

紀南病院においても独自に、ホームページによる医師の公募や地元出身医師等へ働きかけるなど医師の確保に努めております。

4. 平成19年度当初予算

(1) 予算編成方針及び予算規模

平成18年7月7日に閣議決定された「骨太の方針2006」では、平成19年度の政府予

算編成を「新たな挑戦の10年」の初年度として、基礎的財政収支黒字化の確実な実現に向けて従来の改革努力を継続し、歳出・歳入一体改革に正面から取り組むこととしています。

このような状況下で地方自治体が、その機能を十分に果たしていくためには、これまでの行財政改革の速度を緩めることなく「行政運営の健全化」に取り組むことが必要であると考えております。

新年度の町財政は、税源移譲による税収入の増加が見込まれる一方、新型交付税の導入を含めた地方交付税改革などの影響が大きく、総体的には大幅な歳入減が見込まれます。歳出においては、総人件費の抑制、事務事業の見直しなどの行政改革の着実な実行、事業の重点化などにより、コストを抑制し、「財政健全化」に向けた歩を進めて参ります。

予算規模は、一般会計で前年度対比4.2%減の40億4,031万円、特別会計を合わせた総額予算は、前年度対比2.6%減の70億4,212万5千円。一般会計としては、3年連続で前年度を下回り、緊縮型の予算編成となりました。

(2) 新年度の主な取り組み

①質の行政改革の推進

私は役場を地域最大のサービス機関、サービス産業として捉えています。町の職員個々の能力を最大限に活用し、仕事集団、頭脳集団として、町民から信頼される組織にしていくため、職員に意識改革を求め、役割を十分自覚したうえで、チームプレーができるよう強く指示して参ります。

税収入の確保対策についてですが、税源移譲に伴い、町税収入を確保することが極めて重要となっております。平成17年度決算による町税の滞納額は約2億円となっており、納税者の信頼と協力を得ながら、適正かつ公平な賦課徴収に努めます。徴収体制は、まず管理職を始めとして全職員による徴収業務の機動的、弾力的な徴収体制を確立していきたいと考えています。

②地域内・他地域との交流と人材発掘

「日本山村会議」は、民間有志が全国各地から集い、地域文化の紹介、分科会の開催による都市部や他地域の人々との交流で、地域資源の

発掘や人材育成等に大きく資するイベントであり、本町での開催を進めて参ります。

「紀州犬サミット」は、紀州犬発祥の地として、紀州犬保存会と地域住民が一体となり、熊野古道横垣峠を舞台に、紀州犬との古道ウォーク、紀州犬天然記念物審査会の開催などに取り組みます。

③情報の発信と交換・徹底対話

私は、「住民が主役のまちづくり」を進めていく上で、住民の皆さんへの情報発信や情報交換、徹底対話は、欠かすことのできないことだと考えています。新年度は、「御浜トーク」や「まちづくりモニター会議」、「町政懇談会」などを通じて、積極的に地域に伺わせていただきます。



(3) 実施事業

①生活環境の整備

ゴミ減量化につきましては、資源ゴミの分別化の徹底と生ゴミ等の水切りによる減量化などをテーマとした「ゴミ減量化キャンペーン」に向けて、地域や学校、各種団体への啓発活動、紙資源の分別実例などによる説明会を開催し、住民一人ひとりの協力が得られるよう取り組んで参ります。

安心・安全なまちづくりとして、巨大地震への対応を中心とした防災対策では、自主防災組織の育成・支援と防災教育、公共施設の耐震化、災害対策本部体制の強化を重点に、防災対策の基盤づくりに取り組みます。

自主防災組織の育成・支援として、自主防災組織連絡会議では、地域課題の解決や地域連携を深めるために、地域ごとに6つのブロックによる取り組みを支援して参ります。また、紀南医師会と連携しながら、大規模災害時に町内4箇所には救護所を設置するため、地域防災拠点整備を行います。

防災教育につきましては、子ども達に災害に

対する正しい知識を伝えるため、小中学校において防災教育を推進します。

公共施設の耐震化につきましては、神志山小学校校舎の耐震補強工事を計画しており、学校施設の耐震化も第1段階を終了することになります。一般住宅の耐震化につきましても、引き続き耐震診断事業及び耐震補強事業費補助を実施します。

また、消防団OBや役場職員による消防支援隊の組織化、企業消防隊の育成支援を行い消防体制の強化を図ります。

町道の改良については、住民の皆さんの身近な生活道路として、また産業の振興と暮らしの豊かさの向上を図るための重要な施策であり、引き続き厳しい財政事情でございますが、継続事業を中心に地域に密着した生活道路の改良、側溝等の整備を実施します。

「ふれあい公園リス村」は、近隣地域や遠方の観光客が通過する時に、よく目に付く場所にある公園です。ここを明るい町民公園として再整備し、周辺の桜と既存の樹木を有効的に活用しながら、町民の皆さんの安心で安全な憩いの場となるよう整備します。

②保健・福祉・医療の充実

健康づくり対策は、健康寿命の延長が課題であることから、健康づくり計画に基づき、基本健診受診者の増加に努めます。さらに、地域ぐるみによる運動やバランスの取れた食事をおとした健康づくり活動を支援して参ります。

高齢者対策については、高齢者に対して常に敬老の精神を持って対応していくことが大切です。高齢者の方々が持つ経験と知恵を活かすために、地域づくりに参加する場を提供するなど、町全体での敬老事業を実施いたします。さらに、高齢者の雇用対策として、シルバー人材センターの開設に向けても取り組みます。

少子化・子育て支援対策については、子どもは地域の宝であり、財産でもあります。新年度は、不妊治療の手術を受ける際の治療費が高額なことから、医療費の負担を軽減する特定不妊治療費助成制度を創設いたします。また、乳幼児健診で経過観察が必要と認められた子どもを対象として親子教室を開催し、保健師と保育士の対応による子育て支援の充実を図ります。

③教育・文化の振興

子どもたちが、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、安心・安全な活動拠点づくりが求められています。これまでは、次世代育成事業を中心に取り組んできましたが、併せて放課後子どもプランの推進に向けて、幅広く意見聴取を行っており、今後は運営委員会等を設置し事業計画の策定に取り組んで参ります。

また現在、町内には、小学校4校と中学校3校がございます。少子化が進む中、教育環境のあり方も変化してきており、学校の再編も含めて検討する必要があります。現在、教育委員会を中心に協議をいただいておりますが、今後は、有識者等も含めた審議会等を設置し、校区制度或いは学校再編に向けて取り組んで参ります。

生涯学習分野におきましては、産官学の連携による、人材活用、人材発掘という観点から、地域内の交流だけではなく、都市部の大学と連携した文化交流、学術交流などを積極的に推進し、地域住民の意識改革、地域資源の発掘、活用に努めて参ります。また中央公民館の改修工事と神木公民館の雨漏れ防止工事を実施します。



④産業の振興

農業の生産性の向上と農村の環境整備を図るため、「村づくり交付金」事業及び県営事業の「中山間地域総合整備事業」を引き続き実施して参ります。主な事業は、農道整備、ほ場整備、農業用排水路整備、集落道整備等でございます。

また、地域が自主的に農地等の資源を守るための取り組みとして「農地・水・環境保全向上対策事業」の実施についても支援いたします。

紀南中核的交流施設につきましては、事業者が決定したところです。今後地元の市町の意向が充分反映された実施計画となるように協議して参ります。

5. 明日に向かって

医師不足問題は、全国共通の課題です。各市町におけるタウンミーティングの開催等を通して、住民、医療機関、行政の三者が一緒になって、この問題に取り組んでいくことが大切であります。この問題解決には、国レベルでの医師の適正配置システムが是非とも必要であり、その構築に向けて、地域現場からの強い声を上げていかなければならないと考えております。

高速交通網の整備は、大台・大宮インターから、熊野市大泊間の紀勢自動車道が、伊勢神宮しきねんせんぐうの式年遷宮に併せて、平成25年までに完成するよう関係市町で引き続き国・県に要望して参ります。

最後に、地方分権一括法のもと、国による三位一体改革などにより、役場の仕事の専門化、高度化、複雑化、量的拡大の問題が生まれ、税源移譲で税収入増が見込まれるものの新型地方交付税改革で減収される等、町財政の圧迫が続いています。町政運営の明るさが見えない時代ですが、町民の力を結集し、行財政の改革を果敢に進め、地場産業の振興に努めます。地域の活力を目覚めさせ、何とか、希望のある未来への道、地域生き延びへの道を歩んでいきたいものと考えております。

私は、それが可能であると考えています。なぜなら、確かに人口減少、高齢化が進んでいますが、そんな中でも、優秀なやる気のある青年が、わが御浜町には大勢いるからです。それに加えて、これまで御浜町を支えてこられた年配者の方々にも生涯現役の気持ちを持っていただき、力を合わせれば、元気な御浜、元気な地域に再生していくことが可能のはずです。

新年度は新合併特例法の期限であります平成22年3月までの合併に向けて取り組むための大きな節目となる年度になります。私の最大の選挙公約であります合併に向けて、御浜町の内政充実を図りつつ、全職員一丸となって全知全能をかけて取り組みます。

全町民の皆さんに対し最大のご協力をお願い申し上げます。平成19年度施政の方針とさせていただきます。

～ 御浜町の税について ～

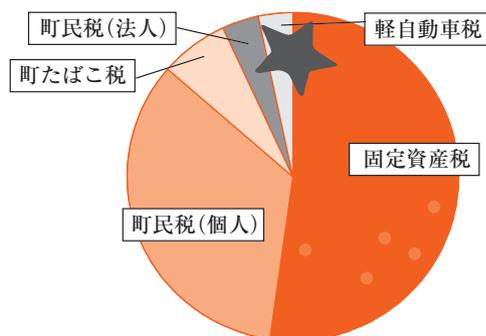
自律したまちづくりのためには、交付金や補助金といった国や県に依存した財源のほか、基盤となる自主財源の確保が必要です。御浜町の自主財源の中で、その主となるのが町税による収入です。御浜町を健全な状態で運営していくためには、公平で適正な課税と徴収を行い、安定した税収入を確保していく必要があります。

町税の種類は？

御浜町の予算の中心となる一般会計の18年度歳入総額は、約42億円です。そのうち町税の額は約7億円で、町の収入の約6分の1が町税となります。

町税の種類とその割合は次のとおりです。

税目	内容
個人町民税	前年の所得に応じて課税されます。
法人町民税	町内に事業所等がある法人に課税されます。
固定資産税	土地、家屋、償却資産に課税されます。
軽自動車税	軽自動車、バイク等に課税されます。
町たばこ税	たばこに課税されます。



※また、特別会計として国民健康保険税があります。

税の使い道は？

公共の施設の整備や福祉・医療などの様々な公共サービスの充実のために使われています。

身近な財政支出（平成15年度）

【ゴミ処理費用】	国民一人当たりでは、約18,300円
【警察・消防費】	〃 約40,600円
【国民医療費の公費負担額】	〃 約84,200円

国税庁「平成18年度版暮らしの税情報」より

税は、安心して豊かな生活を送るための、いわば「社会の一員としての会費のようなもの」ということがいえます。

悪質な滞納は許しません！

税金を滞納している方のなかでも、「払えるのに払わない」いわゆる悪質な滞納者については、三重地方税管理回収機構にその債務の管理を移し、滞納処分（財産の差押え等）を行っています。

今後は町独自でも、滞納者の財産調査（預金、生命保険、不動産など）や滞納処分を更に積極的に進めていかなければならないと考えています。

「生活がどんなに苦しくても、きちんと納期限内に税金を納めてくれている人がいること」を忘れずに、みなさんのために役立てるべき貴重な税収の確保に取り組みます。

御浜町の滞納処分の状況（三重地方税管理回収機構など）

平成16年度	約4,349千円
平成17年度	約2,352千円
平成18年度	約8,846千円（平成19年2月現在）



〒問い合わせ先〒税務住民課税務係（担当 なかもらかずひこ 仲村和彦）☎3-0510

議長に奥地氏 副議長に高岡氏

3月2日に開かれた第1回御浜町議会定例会において、御浜町議会議長に奥地 守 氏（阿田和）、副議長に高岡 洋 氏（志原）が選出されました。

また、議長の選出にともない、議会運営委員会の構成委員は次のとおり変わりました。

（◎は委員長、○は副委員長）

※敬称略

◆議会運営委員会

◎宇戸平 正敏

○世古 正
端地 常浩
出口 康一



議長
奥地 守 氏



副議長
高岡 洋 氏

廣野さん（阪本）

公平委員会連合会会長から表彰される

廣野利榮氏は平成10年12月から、公平委員会の委員（平成14年から委員長）に就任されて、8年余りの永きにわたり、公平委員制度の伸展と連合会の発展に尽くされた功績に対し、三重県公平委員会連合会会長に表彰されました。



年金だより

離婚時の厚生年金の分割制度について

次の条件に該当した場合に、当事者の一方からの請求により、婚姻期間等の厚生年金の保険料納付記録を当事者間で分割することができるようになりました。

- ①平成19年4月1日以降に離婚等したこと。
- ②当事者間の話し合いや裁判手続により年金分割の割合を定めたこと。
- ③請求期限（原則、離婚の日から2年を経過するまで）を経過していないこと。

「ねんきん定期便」がはじまります

現在、58歳の方を対象に年金加入記録や年金見込み額をお知らせしていますが、平成19年3月からは35歳の方に、12月からは45歳・55歳以上の方を対象に「ねんきん定期便」をお送りします。

〒問い合わせ先〒
税務住民課保険年金係
(担当 南 学)
☎3-0512



情報コーナー

■ 役場本庁での窓口証明業務（戸籍・住民票・印鑑証明のみ）は月曜～金曜の午後6時15分まで受付しています。

御浜町奨学金及び大久保奨学金の支給の案内

御浜町では、高等学校に在学する方で、経済的理由によって修学が困難な方に対しまして、奨学金を支給しています。

1. 御浜町奨学金

- ①御浜町出身者で現在も御浜町に住所を有している方
- ②奨学金の支給額・・・1名
年額60,000円以内
- ③支給できる人員・・・2名以内

2. 大久保奨学金

- ①市木地区出身者で現在も市木地区に住所を有している方
- ②奨学金の支給額・・・1名
年額60,000円以内
- ③支給できる人員・・・1名

(申請の手続きと結果の通知)

奨学金支給の希望者は、4月30日までに教育委員会事務局に備え付けている申請書等の書類を提出していただきます。その後、教育委員会で選考審査を行い、本人に通知いたします。

†問い合わせ先†

教育委員会総務係
みなみくにかず
(担当 南州計)

☎3-0526



固定資産税の課税資料の縦覧実施

“固定資産税の縦覧”とは、自分の固定資産(土地・家屋)の課税内容を確認し、課税に誤り等が無いのか、納税者本人が関係帳簿を見ることをいいます。

また、この縦覧では、自分の所有する固定資産以外の分も縦覧できます。

【日時】 4月2日(月)～5月31日(木)

午前8時30分～午後5時30分

【場所】 税務住民課

†問い合わせ先†

税務住民課税務係
しもかわひろなる
(担当 下川博愛)

☎3-0510



<国保加入の皆さんへ>70歳未満の方の入院に係る高額療養費が現物給付化されます

4月から70歳未満の方の1ヶ月の自己負担額が高額療養費の基準額を越える場合、あらかじめ保険者(町)に申請して自己負担限度額の認定を受けることで、医療機関窓口での支払いを自己負担限度額にとどめることができます。

現在入院されている方は、申請月の1日から適用しますので、手続きをお願いします。(家族申請可)

税務住民課窓口で必要なもの…保険証・印鑑
※ただし、国保税に滞納がある場合は、原則この制度を利用できませんので、ご了解ください。

†問い合わせ先†

税務住民課保険年金係
はたなかよしなり
(担当 畑中芳成)

☎3-0512



御浜町国民保護計画を作成

平成16年9月に施行された「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(国民保護法)」に基づき、「御浜町国民保護計画」を作成しました。

この計画は、国民の生命・身体・財産を守るために国が示す基本方針に基づき、住民の避難・救援・武力攻撃災害への対処などを実施する計画を定めたものです。

計画書は、町ホームページでご覧いただけるほか、総務課で配布させていただいております。また、出前トークによる説明やご意見・ご質問も受け付けております。

†問い合わせ先†

総務課防災対策室
なかむらまさお
(担当 中村正男)

☎3-0505



三重県知事・県議会議員選挙

【投票日】 4月8日（日）

投票時間は午前7時から午後8時まで
（第1投票区＜片川＞のみ午後7時まで）

期日前投票は役場にて、7日（土）午後8時まで実施しております。

〒問い合わせ先〒

選挙管理委員会（総務課内）
（担当 辻郁夫）



☎ 3-0505

狂犬病予防注射及び畜犬登録について

平成19年度の狂犬病予防注射を下記の日程で行いますので犬を飼育されている方は、最寄りの会場で受けさせていただきます。

同時に登録の受付も実施します。飼育にあたっては一生涯に1回の登録が必要ですので、未登録の犬は必ず登録を行ってください。

4月 13日 (金)	9:20～10:00	尾呂志支所
	10:20～10:30	西原バス停付近広場
	10:40～10:45	中立コミュニティセンター
	10:55～11:05	柿原コミュニティセンター
	11:15～11:45	阿田和神社横広場
	12:50～13:40	阿田和公民館
	14:05～14:50	下市木公民館
4月 16日 (月)	15:00～15:30	上市木公民館
	9:00～9:30	神木公民館
	9:45～10:35	志原公民館
	10:45～11:15	東平見集会所
	11:30～11:50	御浜町役場駐車場

《手数料（1頭につき）》

登録済みの犬・・・3,200円

未登録の犬・・・6,200円（登録手数料含）

※なるべくおつりの要らないよう、ご用意ください。

〒問い合わせ先〒

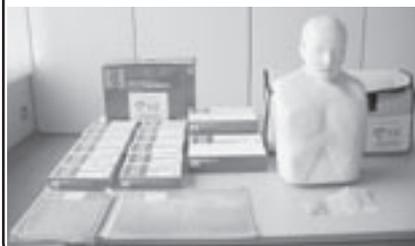
生活環境課環境係
（担当 坂口照幸）



☎ 3-0531

防火防災訓練用資機材を購入

平成18年度宝くじの助成金で防火防災訓練用資機材（心肺蘇生法教育人体モデルセットなど）を整備しました。



紀宝警察署メールボックス

少年非行防止と少年に良い環境づくり
～子どもたちの健全育成の主役は、まず保護者です～

新学期を迎えるこの時期は、生活環境の変化に伴い、少年が喫煙や無断外泊、万引きや薬物乱用に走ることが多くなる傾向にあります。

少年に関する相談は、紀宝警察署、最寄りの交番・駐在所のほか、子ども家庭相談（☎0597-22-8049）まで

〒問い合わせ先〒

紀宝警察署 ☎0735-33-0110

新刊案内

- ・「ヴェネツィアンビーズの魅力」（佐藤理恵 著）
 - ・「話すことを教える」（国際交流基金 著）
 - ・「きれいをつくる野菜レシピ」（NHK出版 編）
 - ・「夢診断」（松本明 著）
 - ・「学校生活じぶん防衛軍」（宮田雄吾 著）
- ◎「グランマの会」推薦による絵本他、多数入荷。
（詳しくは、中央公民館図書室掲示板まで）

紀南病院内科系日曜外来診療

午前8時30分～午後5時15分

●●● 4月の担当医 ●●●

1日	小山 徹	医師	（小山医院）
8日	原田 資	医師	（原田医院）
15日	山添 尚久	医師	（紀和診療所）
22日	平谷 一人	医師	（荒坂診療所）
30日	紀南病院		

巨大地震は必ず来る！

～生き残るために～

ある日突然発生し、甚大な被害をもたらす自然災害。地球規模の環境問題が深刻化する中、21世紀は災害の世紀であるとも言われています。

私たちは今、減災社会の実現のために知恵と知識をもって、災害に強いまちづくり、地域づくりを行わなければなりません。災害対策は、国、県、町にとどまらず、私たち一人ひとりの問題なのです。

【自主防災組織ブロック会議 2 / 14 ~ 20 中央公民館研修室ほか】

61の自主防災組織がブロック会議（阿田和、上市木、下市木、志原、神木、尾呂志）を開催しました。津波の想定、安否確認、災害時要援護者対策など区長・自治会長も参加し、地域防災力の向上について話し合われました。



【各地の自主防災組織による訓練】



<芝地下地地区 2 / 24 >



<北畑北、平見明るい会 3 / 4 >



<志原第1、第2地区 3 / 4 >

【防災講演会「京都大学防災研究所所長・教授 かわたよしあき 河田恵昭氏」 2 / 24 中央公民館】

東南海地震や南海地震が起こったら御浜町はどうなるか。

- ・震度6強から7の強烈な揺れと3分以上の横揺れの継続
- ・津波は昭和東南海地震の1.3倍高い
- ・土砂崩れは地震前後の雨で左右される
- ・築35年以上の木造住宅は75%が全半壊



「七里御浜海岸の松林が津波から町を守る」と語る河田氏

【災害時応急対策訓練 3 / 3 御浜中グラウンドほか】

M8.4の地震発生を想定し、町と自衛隊が訓練を実施。

派遣要請手続訓練や緊急ヘリポート（御浜中、阿田和中、紀南高の各グラウンド）へのヘリコプターの降着訓練、災害人命救急セットの展示などを行いました。





No.316

左から、保健師の下美穂、芝香衣、宮澤佳永、栄養士の上西好子

いつまでも元気に！ 貯筋体操のご紹介

貯筋体操でさらに元気に！

高齢になっても、元気ですごすため、筋肉トレーニングが全国的に注目を浴びています。しかし、筋肉トレーニングは元来面白みがなく、なかなか継続しにくいものとされてきました。

貯筋体操は無理なく安全で、道具を使わず自分の体重を利用してできる簡単な体操です。平成18年10月より町内4箇所で毎週実施しています。

さてその効果ですが、体操を始めて3ヶ月で簡単な体力測定（椅子のすわり立ち10回にかかる時間を測定）の結果平均して5秒21改善しています。また「階段の上り下りが楽になった」「椅子からの立ち上がりが楽になった」「体が軽くなった気がする」と実感していたり、実際にふくらはぎが硬くなってきた参加者もいます。

平成19年度も町内各地区で開催する予定です。

貯筋体操を体験してみませんか？

本格的に教室に参加する前にどんな体操か体験してみませんか？

4月は、各地区公民館・集会所などにて行っているお達者健康相談にて、貯筋体操の体験講習が受けられます。この機会にぜひお越しください。（4月のお達者健康相談の日程は15ページの『暮らしのカレンダー』を参照ください。）

貯筋（チョコキン）って何？



ここでいうチョコキンは、お金の貯金ではなく筋肉の貯筋のことです。お金は使うと減りますが、筋肉は使えば使うほど貯めることができます。

加齢とともに筋肉は萎縮し、筋力は低下します。太ももの筋肉量は20歳代と比べると70歳代では1/5に減少します。さらに現在の生活では、自家用車と家電製品の普及から日常生活で体を動かす機会が大変少なくなってきています。しかし普段から貯筋をしっかりしていれば、もし何かのアクシデントで数週間寝込んでしまっても、すぐに元の生活に戻ることができます。

（参考資料 改訂版貯筋通帳

福永哲夫・神崎史著）



背伸びの体操



もも上げの体操

〒問い合わせ先〒
健康福祉課 健康づくり推進室
（担当 下美穂）

☎ 3-0511



みはまスポーツクラブ 会員募集中!

「先生！週二回教室来たい！来てもいい？」

「お友達と一緒に見学に行ったら、その場で参加したくなって・・・」会員の子ども達や見学に来た方の声です。

みはまスポーツクラブでは、現在8教室が通年で開催しています。幼児・小学生からシニアまで元気よく楽しんでいます。

みはまスポーツクラブは『地域住民の健康増進』、『青少年の健全育成』、『世代間交流』などを目的とした、会費制・自主運営の地域のスポーツクラブです。スポーツに親しむ入口として自由に参加でき、楽しみながら続けられます。入会するとどの教室にも参加できますので、いろいろなスポーツが楽しめます。



4月中はお試し期間です！見に来ていただいて**その場で参加**できます。

(5月以降はスポーツ保険の都合上、翌々日以降の参加になります)

各教室の詳しい日程は15ページの『暮らしのカレンダー』をご覧ください。



【現在実施中のスポーツ教室】

- 多世代対象（幼児～高齢者）
太極拳・ソフトテニス・卓球・
ゴルフ・グラウンドゴルフ
- 子供対象（主に小中学生）
バレーボール・バスケットボール・
ソフトボール

【年会費等】

	区 分	年 会 費	スポーツ安全保険料	合 計
個人会員	幼 児	1,000円	500円	1,500円
	小中学生	2,000円	500円	2,500円
	高校生・一般	3,000円	1,500円	4,500円
	60歳 以上	2,000円	800円	2,800円
ファミリー会員		7,000円	左記会費にご家族全員分のスポーツ安全保険料を加えた額が合計額となります。	

〒問い合わせ先〒御浜町中央公民館内 みはまスポーツクラブ事務局
(担当 丸谷^{まるたにさとこ}聡子) ☎2-3151

高須さんの写真が御浜町長賞に!



第16回紀南地域写真コンテストの審査がこのほど行われ、グランプリ他各賞が決定しました。
上位入賞者及び、当町関係分は次のとおりです。 ※敬称略

御浜町関係分

■グランプリ

南 育孝 (熊野市) 『松本峠』

■活性化大賞

矢口 とし子 (新宮市) 『春の小森ダム』

■特選

杉本 光朗 (新宮市) 『熊野花火大会』

■御浜町長賞

高須 勲 (下市木) 『晩秋の横垣峠』

■特別部門 銀賞

谷合 操 (上野) 『花泉園の胡蝶蘭』

■入選

小林 良美 (神木) 『阿田和の大敷き網』

谷合 操 (上野) 『霧かかる大丹倉』

堀 幸義 (阿田和) 『早春』



グランプリ 『松本峠』



御浜町長賞 『晩秋の横垣峠』



銀賞 『花泉園の胡蝶蘭』



入選 『阿田和の大敷き網』



入選 『霧かかる大丹倉』



入選 『早春』

広報文芸



広報俳句二月抄

踏む豆に 暦の春が 足裏より
川端りつ子

三ヶ国 道しるべあり 大試験
前 たき子

山彦の どこまで届く 春立つ日
小野はるみ

ふんづけて ふんづけられて 仏の座
小野まあり

同じ場所 同じ顔ぶれ 日向ぼこ
石橋 寛朝

柔らかに 寒明けの月 里包む
榎本 宣子

餅拾い 老婆に潜む 底力
織田 信勝

厳寒の 海より男 生還す
須崎久美子

三人の 孫より届く バレンタイン
仁井田御浜児

野で摘みし 苦味を卓に 春の色
榎本 楯代

春菜摘み 包む白飯 輝けり
西 敦子

ほのぼのと 空明けそめの 冬そうび
和田真沙恵

伸び縮む 吾が影法師 寒の月
川本 素秋

天地に あふるる光 梅探る
下川 幸子

老幹に 残るちからや 梅の花
長尾 あや

白木蓮 いま蒼天へ 咲きほぐれ
柳山 てい

独り居や 心許無き 春の風邪
畑中 一代



平成19年1月1日～31日届出分

▶ 阿田和 ◀



下川 日菜ちゃん
進丈さん・一二三さん



伊永 蒼依くん
和司さん・祐子さん

▶ 市木 ◀



鈴木 遙くん
栄志さん・一美さん

▶ 神志山 ◀



西那 俊希くん
隆史さん・和歌子さん



芝鼻 陽和ちゃん
隆士さん・めぐみさん

※お詫びと訂正

3月号P.10「はじめまして」のところで、阿田和の「鈴木梨緒奈ちゃん」の名前が間違っていました。お詫びして訂正いたします。

～シリーズ～

人を大切にする



まちづくり

教育委員会

「男女共同参画インタビュー」を受けて

去る2月21日、町内の三重県男女共同参画推進員である東地聖紀子さん（下市木）と渡辺三千代さん（志原）による男女共同参画に関する町長インタビューが行われました。

町長の男女共同参画に対する考えや農業・防災における女性の参画の推進などについて質問がされ、また更なる取り組みについて要望を受けました。これを受け、町長は「御浜町男女共同参画推進基本計画」に基づいてこれからも推進していくことを約束しました。

お二人の熱い思いを真摯に受け止め、これからも女性も男性も共に意見を出し合い、協力し合えるよりよいまちづくりを進めていきたいと思えます。



〒問い合わせ先〒
教育委員会生涯学習係
(担当 畑中まさみ)

☎2-3151



2月1日現在の人の動き

人口10,105人（-8人）

男 4,726人（-10人）

女 5,379人（+2人）

世帯数 4,349戸（±0戸）

あしがき

いよいよ新年度が始まりました。この広報が皆さんに届くころには、役場も人事異動があります。広報に顔の写真を載せていますが、担当が変わっているかもしれませんご了承ください▼さて広報も新年度で更にリニューアルをしました。なかの色が青からオレンジに変わりました。わかりましたか？表紙もこれから1年間、メインの写真の上に、御浜町のこ

とをもっと知っていただきたく、文化財などを紹介していきます。まずは世界遺産の横垣峠です。これから歩きやすい季節になりますので、皆さんも是非、訪れてみてください▼表紙は「春の火災予防運動」期間中に防災訓練が行われた時の写真です。今回は広報担当でない職員が撮ったものです。表紙写真の募集を随時行っていますので、皆さんどうぞ応募ください。お待ちしております。

(総務課行政係 端地正尚)

■…ごみ関係 (生活環境課 ☎3-0531)
 ■…健康づくり推進室関係 (健康福祉課 ☎3-0511)
 ■…みはまスポーツクラブ関係
 (事務局 中央公民館内 ☎2-3151)
 ※ゴルフ教室以外の屋外種目は、雨天時中止

暮らしのカレンダー 4

1 日	グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園				
2 月	健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 神木老人憩いの家 13:30～14:30 志原公民館 バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター	16 月	狂犬病予防注射及び蓄犬登録 神木公民館ほか 健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 中立集会所 13:30～14:30 山地コミュニティセンター バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター		
3 火	金物資源、金物・プラスチックごみ収集日 (阿田和・尾呂志地区) うんどう教室(自主活動) 10:00～11:30 福祉健康センター ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校	17 火	ビン類資源・ペットボトル・トレイ資源、ビン類ごみ 収集日(阿田和・尾呂志地区) 健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～10:30 片川公民館 11:00～12:00 下地集会所 13:30～14:30 西原集会所 ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校		
4 水	ゴルフ教室 19:00～21:00 L(エル) バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター				
5 木	紙、衣類等資源収集日(阿田和・尾呂志地区)				
6 金	健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 阿田和公民館 13:30～14:30 尾呂志老人クラブ寿楽荘 子どもの広場(自主活動) 9:30～11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館	18 水	行政・人権・心配ごと相談 9:00～12:00 役場1階会議室 男性料理教室(予約制) 9:30～12:30 福祉健康センター ゴルフ教室 19:00～21:00 L(エル) バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター		
7 土	ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター 卓球教室 14:00～16:00 阿田和中学校	19 木	3歳児健診(個別通知) 福祉健康センター		
8 日	三重県知事・県議会議員選挙投票日 御浜町歌謡クラブ発表会 中央公民館	20 金	子どもの広場 9:15～11:30 福祉健康センター ちょっと気になる子ども相談(予約制) 役場 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館		
9 月	健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 上市木公民館 13:30～15:00 福祉健康センター バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター	21 土	ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター 卓球教室 14:00～16:00 阿田和中学校		
10 火	金物資源、金物・プラスチックごみ収集日 (市木・神志山地区) 健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 引作集会所 13:30～14:30 柿原公民館 グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校	22 日	リサイクルセンター資源持込日 8:00～12:00		
11 水	年金相談 10:00～14:00 役場1階会議室 ありんこ広場 9:30～11:30 福祉健康センター ゴルフ教室 19:00～21:00 ミハマGG バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター	23 月	バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター		
12 木	紙、衣類等資源収集日(市木・神志山地区)	24 火	ビン類資源・ペットボトル・トレイ資源、ビン類ごみ 収集日(市木・神志山地区) ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校		
13 金	狂犬病予防注射及び蓄犬登録 尾呂支所ほか 子どもの広場(自主活動) 9:30～11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館	25 水	ゴルフ教室 19:00～21:00 ミハマGG バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター		
14 土	くまの木て海て市場 「道の駅」パーク七里御浜 ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター バスケットボール教室 14:00～16:00 体育センター 卓球教室 14:00～16:00 阿田和中学校	26 木	粗大ごみ収集日 7:00～15:00 乳児健診(個別通知) 熊野市保健福祉センター		
15 日	阿田和ナツメロ会発表会 中央公民館 グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園	27 金	子育て相談・7～8か月児相談 9:30～11:30 福祉健康センター 生命の貯蓄体操 13:30～15:00 福祉健康センター 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館		
		28 土	ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター 卓球教室 14:00～16:00 阿田和中学校 ソフトボール教室 14:00～16:00 御浜小学校		
		29 日	●昭和の日●		
		30 月	●振替休日●		
<h2>4月の納税期限</h2> <h3>●国民健康保険税第1期</h3> <h3>納期限5月1日(火)</h3> <p>なお、国民健康保険税仮算定(第1期、第2期分)の納税通知書は4月中旬にお届けします。 ※納税は便利で確実な口座振替をどうぞご利用ください。</p>					

みて見て みはま

2 / 18 美しい七里御浜海岸の景観を守る GG (グリーングロー) 作戦



阿田和山地の七里御浜国有林内で、松や広葉樹を植樹するGG作戦が行われました。近年、松林の減少により七里御浜の景観や防風林としての機能が低下しています。17年前から同海岸の浜松の保全を目的として毎年実施されているもので、当日は70人もの住民の皆さんが参加し、クロマツやヤマモモなど4種類、計100本を植樹しました。

植樹をする皆さん

3 / 5 全国大会出場の快挙おめでとう 御浜中学校卓球部



3月28、29日の2日間、北海道千歳市で開催される、「第8回全国中学校選抜卓球大会」へ出場する御浜中学校卓球部が役場へ訪れました。

同卓球部は、昨年12月28日に開かれたサンアリーナ・カップ三重県卓球選手権大会中学校団体の部で見事に優勝し、全国大会のキップを手に入れました。

選手たちは、「決勝トーナメント進出を目標に、1球1球を大事に頑張りたい」などと、それぞれ抱負を語りました。

右下から丸山裕也(2)、前田優真(2)、
市ノ木山大輝(2)、須崎晶利(1)、太田大貴(1)、
濱口祐光(1)、左上が井本雅文監督
※敬称略、()内は3月時点の学年



全国大会に向け練習する卓球部の皆さん

3 / 11 笑顔でいっぱい 忍たま乱太郎キャラクターショー



地上デジタル放送熊野中継局の開始記念イベントとして、人気アニメ番組の忍たま乱太郎のキャラクターショーが中央公民館で開催されました。

子どもたちは終始笑顔で乱太郎たちのショーを楽しんでいました。



キャラクターショーを楽しむ皆さん